

かわしあんぜん 川の知り、安全に楽しむ

はちす し ~蓮ダムからのお知らせ~

おくかはだ しぜん
奥香肌のゆたかな自然



木梶三滝の「白滝」(木梶川)

沈下橋 (櫛田川の各地)

高滝 (宮ノ谷)

● 川にはきけんもあります。遊ぶときはじゅうぶん注意して楽しみましょう。

ふだん



おおあめ
大雨がふると

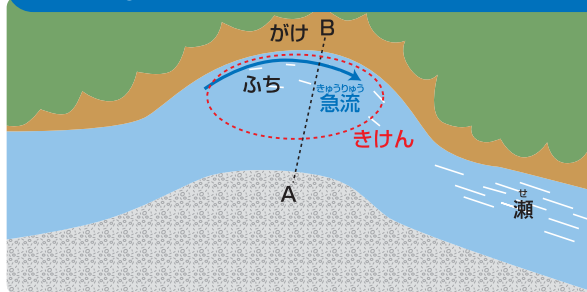


- 大雨や強い夕立などによって川の水がふえているときがあります。こんなときは、川に近づいてはいけません。
- 川で遊んでいるときに次のようなことがおこったら、すぐに川からはなれてください。
 - ・ 水が急ににごってきた
 - ・ 水がふえてきた
 - ・ 蓮ダムの放流がはじまった (警報がながれます。)

● 川にはふだんでもたくさんのきけんがあります。

瀬、ふち、滝、川原、中州、堰、ダムなど、川の表情は変化にとんでおり、その中には思わぬきけんがひそんでいるものです。このようなきけんは、なかなか見ただけではわからないものです。地元の人や川に詳しい人に、話を聞いてみましょう。

たとえばこんなところ



● 蓮ダムのはたらき



ダムがないと、川の上流で大雨がふったとき、下流へたくさんの水がいきなり流れてしまい、洪水がおこるきけんが高くなります。



蓮ダムは、大雨の水をダム湖にいったんためて、下流で洪水がおきないように、少しずつ下流に流すはたらきがあります。

蓮ダムからの情報に
注意してください！



看板



電光掲示板

注意！ 晴れていても
放流することが
あります

晴れているときでも、ダムの周りで大雨がふったときなど、蓮ダムが放流することがあります。そのときは、スピーカーやサイレンなどで知らせますので、すぐに川から出てください。



● 川に出かけるときは・・・

- 行き先を家族につたえましょう。
- 一人で川に出かけてはいけません。
- あぶない場所に近づいたり、川の水が多いときに出かけたりしてはいけません。
- ごみは川にすてずに持って帰りましょう。



★もしものときは★

もしも友だちが川でおぼれてしまったときは、次のようにしてください。ぜったいにおよいで助けに行ってください。(自分もおぼれてしまうきけんが高いのです。)

- 大きな声で近くの人たちに知らせる。
- すぐに119番に電話する。
- うきわなどがあれば、おぼれている人に向かって投げる。棒やロープなどをおぼれている人にさしのべる。
- 助け出せたときは、すぐに応急手当をおこなう。

川の情報はこちらでチェック！

- 気象情報サイト (財団法人日本気象協会) <http://tenki.or.jp>
- 川の防災情報 (国土交通省) <http://www.river.go.jp> 携帯版 <http://i.river.go.jp>

お問合せ先

国土交通省 蓮ダム管理所 〒515-1615 三重県松阪市飯高町森1810-11
TEL: 0598-45-0371 FAX: 0598-45-0343 ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/hachisu/>
櫛田川水系 安全な河川敷地利用連絡協議会 (事務局) 国土交通省 三重河川国道事務所 河川管理課
〒514-8502 三重県津市広明町297 TEL: 059-229-2217 FAX: 059-229-2231